文化創造学科　カリキュラムマップ

各授業科目はそれらを履修することで学修目標が達成できるよう設けられています。科目と学修目標との関連は以下のとおりです。

【養成する人材像】

多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と表現力を有し、個性豊かな地域文化の価値を再発見し、文化の振興と創造に向けて主体的に行動できる人材

科目区分		科目名	DP1【知識・技能】			DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】	
			日本文化を含めた多様な文化の価値を幅広く理解するための知識を有し、地域文化を発信していく技能を身に付けている。			異文化を尊重できる柔軟な思考力を有し、地域文化の価値を適切に判断し、創造的な発想力と知的好奇心をもって、自己の考えを伝えることができる。			自らが暮らす地域コミュニティや働くフィールドで、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、個性豊かな地域文化の振興と創造に資することができる。	
			1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2
			多文化が共存する現代社会に貢献することができるよう、日本文化をはじめ多様な文化についての知識を身に付けている。	地域文化の諸課題に対応することができるよう、日本文化やデザイン創造についての発展的な知識を身に付けている。	地域文化の創造と発信に携わることができるよう、日本語リテラシーとプレゼンテーション能力を身に付けている。	積極的に文献や情報にふれ、日本文化や地域文化の価値について、批判的に思考する力を身に付けている。	日本文化や地域文化に携わり、それらの文化的価値を適切に判断することができる。	柔軟な発想力と知的好奇心を備え、アイデアを言葉や絵・デザインを用いて表現することができる。	自らが暮らす地域コミュニティで様々な立場の他者との協働性を発揮することができる。	個性豊かな地域文化の振興と創造に、主体的に取り組むことができる。
専門教育科目群	専門基礎科目	域学共創ワークショップ	○		○				○	
		情報と社会	○							
		宗教学	○							
		歴史学	○							
		文学	○							
		政治学	○							
		経済学	○							
		コミュニケーション論	○							
		中国言語文化Ⅰ	○							
		中国言語文化Ⅱ	○							
		韓国言語文化Ⅰ	○							
		韓国言語文化Ⅱ	○							
	学部基幹科目	異文化交流論	○							
		国際関係論	○							
		日本文化論	○	○						
		生活文化論	○	○						
	学科基幹科目	文化創造論	○	○		○				
		地域文化論		○		○	○			
		芸能文化論		○		○	○			
		デザイン文化論		○			○	○		
		プレゼンテーション演習			○			○	○	
		文化創造ワークショップ			○			○	○	
		日本史学概論		○						
		日本語学概論		○						
		日本文学概論		○						
		企画・創造論		○						
		メディア表現論		○						
		地域デザイン論		○						

科目区分		科目名	DP1【知識・技能】			DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】	
			日本文化を含めた多様な文化の価値を幅広く理解するための知識を有し、地域文化を発信していく技能を身に付けている。			異文化を尊重できる柔軟な思考力を有し、地域文化の価値を適切に判断し、創造的な発想力と知的好奇心をもって、自己の考えを伝えることができる。			自らが暮らす地域コミュニティや働くフィールドで、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、個性豊かな地域文化の振興と創造に資することができる。	
			1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2
			多文化が共存する現代社会に貢献することができるよう、日本文化をはじめ多様な文化についての知識を身に付けている。	地域文化の諸課題に対応することができるよう、日本文化やデザイン創造についての発展的な知識を身に付けている。	地域文化の創造と発信に携わることができるよう、日本語リテラシーとプレゼンテーション能力を身に付けている。	積極的に文献や情報にふれ、日本文化や地域文化の価値について、批判的に思考する力を身に付けている。	日本文化や地域文化に携わり、それらの文化的価値を適切に判断することができる。	柔軟な発想力と知的好奇心を備え、アイデアを言葉や絵・デザインを用いて表現することができる。	自らが暮らす地域コミュニティで様々な立場の他者との協働性を発揮することができる。	個性豊かな地域文化の振興と創造に、主体的に取り組むことができる。
専門教育科目群	展開科目	民俗文化論				○	○	○		
		近世文芸論				○	○	○		
		文芸創作論				○	○	○		
		美術史概論				○	○	○		
		色彩表現論				○	○	○		
		写真概論				○	○	○		
		CG 実習				○	○	○		
		観光まちづくり論				○	○	○		
		観光まちづくり演習				○	○	○		
		日本文化実習Ⅰ				○	○	○		
		日本文化実習Ⅱ				○	○	○		
		日本文学講読Ⅰ（中古）				○	○	○		
		日本文学講読Ⅱ（中世）				○	○	○		
		日本文学講読Ⅲ（近世）				○	○	○		
		日本文学講読Ⅳ（近代）				○	○	○		
		日本アジア交流史				○	○	○		
		日本文学史Ⅰ				○	○	○		
		日本文学史Ⅱ				○	○	○		
		日本文学史Ⅲ				○	○	○		
		日本語表現学				○	○	○		
		日本語音声学				○	○	○		
		日本語語彙論				○	○	○		
		日本語表記法				○	○	○		
		日本語史				○	○	○		
		現代日本語文法				○	○	○		
		歴史史料論				○	○	○		
		古典資料論				○	○	○		
		近代文学資料論				○	○	○		
		デザイン概論				○	○	○		
		デザインⅠ（描写）				○	○	○		
		デザインⅡ（平面）				○	○	○		
		デザインⅢ（立体）				○	○	○		
		デザインⅣ（造形）				○	○	○		

科目区分		科目名	DP1【知識・技能】			DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】	
			日本文化を含めた多様な文化の価値を幅広く理解するための知識を有し、地域文化を発信していく技能を身に付けている。			異文化を尊重できる柔軟な思考力を有し、地域文化の価値を適切に判断し、創造的な発想力と知的好奇心をもって、自己の考えを伝えることができる。			自らが暮らす地域コミュニティや働くフィールドで、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、個性豊かな地域文化の振興と創造に資することができる。	
			1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2
			多文化が共存する現代社会に貢献することができるよう、日本文化をはじめ多様な文化についての知識を身に付けている。	地域文化の諸課題に対応することができるよう、日本文化やデザイン創造についての発展的な知識を身に付けている。	地域文化の創造と発信に携わることができるよう、日本語リテラシーとプレゼンテーション能力を身に付けている。	積極的に文献や情報にふれ、日本文化や地域文化の価値について、批判的に思考する力を身に付けている。	日本文化や地域文化に携わり、それらの文化的価値を適切に判断することができる。	柔軟な発想力と知的好奇心を備え、アイデアを言葉や絵・デザインを用いて表現することができる。	自らが暮らす地域コミュニティで様々な立場の他者との協働性を発揮することができる。	個性豊かな地域文化の振興と創造に、主体的に取り組むことができる。
専門教育科目群	展開科目	視覚情報論				○	○	○		
		服飾文化論				○	○	○		
		工芸制作論				○	○	○		
		生活道具演習				○	○	○		
		サービスデザイン論				○	○	○		
		サービスデザイン演習				○	○	○		
		企画デザイン演習				○	○	○		
		地域デザイン実習				○	○	○		
	実践的統合教育科目	プロジェクト演習Ⅰ			○				○	
		プロジェクト演習Ⅱ			○				○	
		専門演習Ⅰ			○					○
		専門演習Ⅱ			○					○
		卒業演習Ⅰ			○					○
		卒業演習Ⅱ			○					○
	関連科目	書道				○	○	○		
		美術				○	○	○		
		アジア文化論				○	○	○		
		欧米社会・文化論				○	○	○		
		アジア社会論				○	○	○		
		メディア文化論				○	○	○		
		言語学概論				○	○	○		
		図書館概論				○	○	○		
		図書館情報資源概論				○	○	○		
		日本語教育入門				○	○	○		
		社会言語学				○	○	○		
		博物館概論				○	○	○		
		検定英語Ⅰ				○	○	○		
		検定英語Ⅱ				○	○	○		
		検定英語Ⅲ				○	○	○		
		検定英語Ⅳ				○	○	○		